

こころの病院 検査棟・リハビリ棟



● 築50年以上が経過して、建物の老朽化が著しくなるとともに、狭隘な当時の間取りやバリアフリーへの対応など様々な課題が生じていた。そこで、次の3点をコンセプトとし新たに整備することとした。

- (1) 患者に配慮した受診環境の整備
高齢化社会の進展や、社会構造の変化により増大する精神科医療の需要に対応する。
- (2) バリアフリー化などの環境整備
来院者が穏やかに気持ちよく利用できる魅力的な環境を整備する。
- (3) 研修機能などの機能強化
認知症医療に関し、県内外からの医療関係者の視察や研修に対応する。



検査棟(外観)



リハビリ棟(1階 作業療法室)



中央渡り廊下棟(1階)

DATA

②福祉医療施設

かほく市内高松地内

令和元年6月～令和2年9月

(検査棟) RC造:地上3F 1,282㎡

(リハビリ棟) S造:地上2F 262㎡

(中央渡り廊下棟) S造:地上2F 207㎡